

## 課題名：入浴支援の生産性や介護の質の向上に関する研究開発

代表機関／代表者：アビームコンサルティング株式会社／鈴木 将史

研究期間：令和7年8月～令和8年3月

### 研究開発目的

急速に進行する高齢化社会において、介護現場の入浴支援に関する課題を解決し、利用者と介護職員双方の負担軽減、業務の効率向上を実現することが求められている。介護現場が抱える入浴支援関連の課題・ニーズは「人員配置の効率化」「介助時間の削減」「教育コストの削減」「皮膚トラブル防止」「介護職員の身体的負担軽減」等である。本研究では、通所介護事業所および訪問介護ステーションにおいて、入浴支援の各フェーズにおけるこれらの課題を総合的に解決し、介護の質の向上と介護職員の負担軽減を図ることを目指す。

### 取り組み

アンケート、ヒアリングにより以下の機器を導入した場合の効果や課題、業務全体の時間の使い方の変化を分析する

- 入浴機器：こすり洗いを軽減させられるファインバブル機能で、職員の身体的負担を軽減し、利用者の皮膚トラブルを防止する（通所・訪問共通）
- バイタルチェック機器：非接触でのバイタルの一括測定を行う（通所・訪問共通）
- 高性能ドライヤー：整髪を効率的に行い利用者の冷えを防止する（通所）
- トランシーバー（インカム）：浴室内外での職員連携を効率化する（通所）

### 期待される成果

#### <利用者>

- 皮膚トラブル防止
- 洗にくい部位の効果的な汚れ除去
- 入浴への抵抗感の低減
- 体位変換のリスクの低減

#### <職員>

- 介護職員の身体的負担軽減
- 介助時間の削減
- 人員配置の効率化

### 入浴介助機器



ピュアット  
通所介護・訪問入浴  
で利用



ミラバスポータブル  
(持ち運び可能)  
訪問介護で利用

【画像出所】金星社HP製品紹介、サイエンス社HP製品紹介より

### 業務効率化機器



【画像出所】  
シャープ社HP製品紹介より

バイタルチェック機器  
アイウェルビー  
非接触で顔認証と  
同時にバイタルを  
一括測定



※イメージ画像

高性能ドライヤー  
乾燥機能が高く素  
早い整髪が可能に



※イメージ画像

トランシーバー  
職員の連携を  
円滑に